

いざと言う時のために

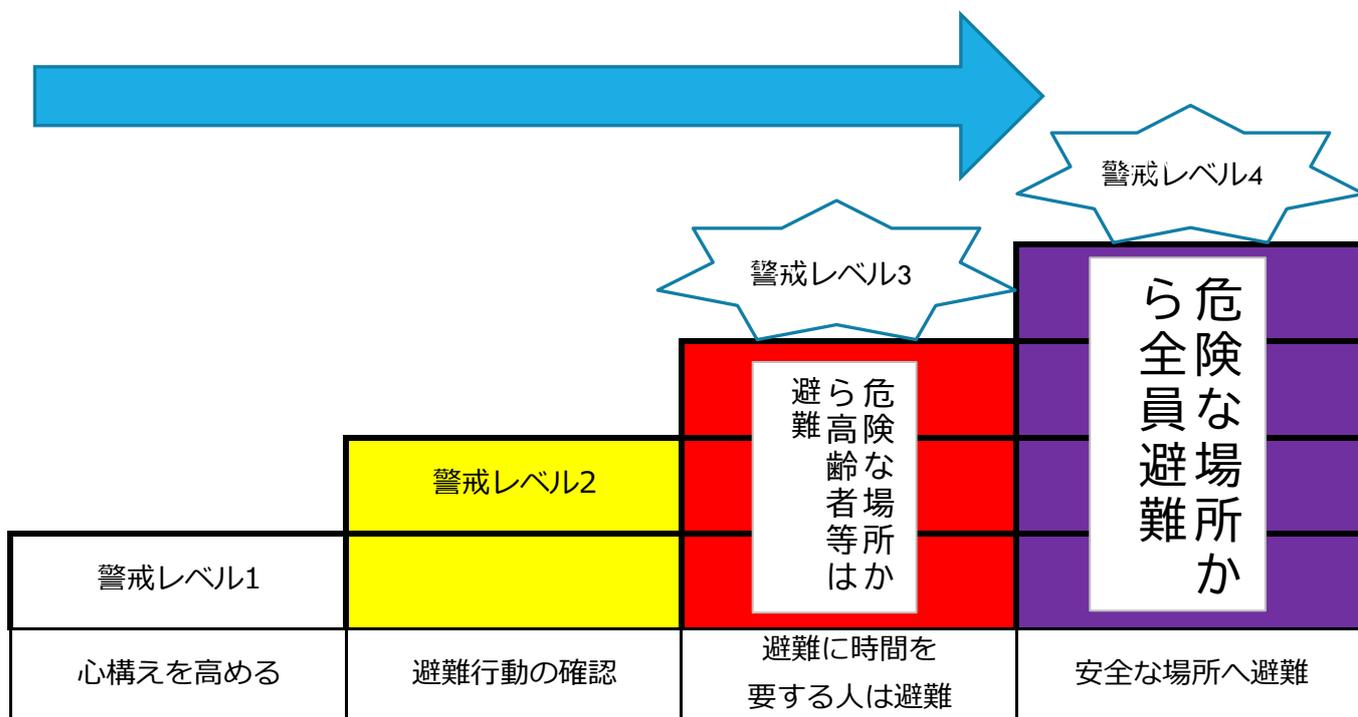
～西日本豪雨災害から4年～

2022年8月 阿新虹の訪問看護ステーション

早いもので西日本豪雨災害から4年が経ちました。西日本各地の様子は今でも鮮明に思い出されます。新見市でもいろいろなところで被害がありました。常に危機意識をもって生活しておられるでしょうか。今回は、改めて災害時の避難についてお知らせしたいと思います。

まずは早めの避難が第一です！！

「警戒レベル4」で危険な場所から全員避難！ 5段階の「警戒レベル」を確認しましょう



警戒レベル5(市町村発令)は既に災害が発生・切迫している状況です。

[避難時の連絡]離れ離れになったときの連絡方法を、家族で決めておきましょう。

- 集合場所・避難場所：どこで落ち合うか
- 伝言メモの残し方：連絡先を伝えるメモを残す場所を決めておく
- 災害用伝言サービス：使い方と登録する電話番号を決めておく
- 連絡の中継点となる遠方の親戚・知人：取次ぎをしてくれる人を決めておく。

※新見市においても今年度、ハザードマップが更新されました。

より細かい地域に分けられています。今一度、危険箇所や避難場所などの確認をしておきましょう